Panasonic

低温用HID器具
品番　JY50553K

取扱説明書
保管用

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

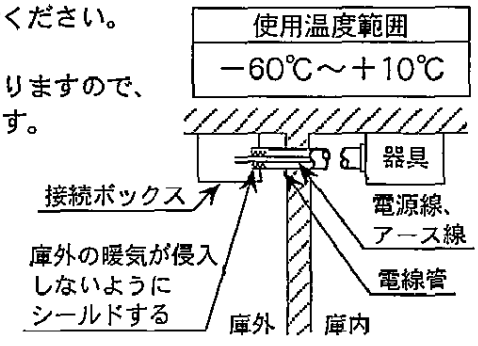
安全に関するご注意

⚠警告

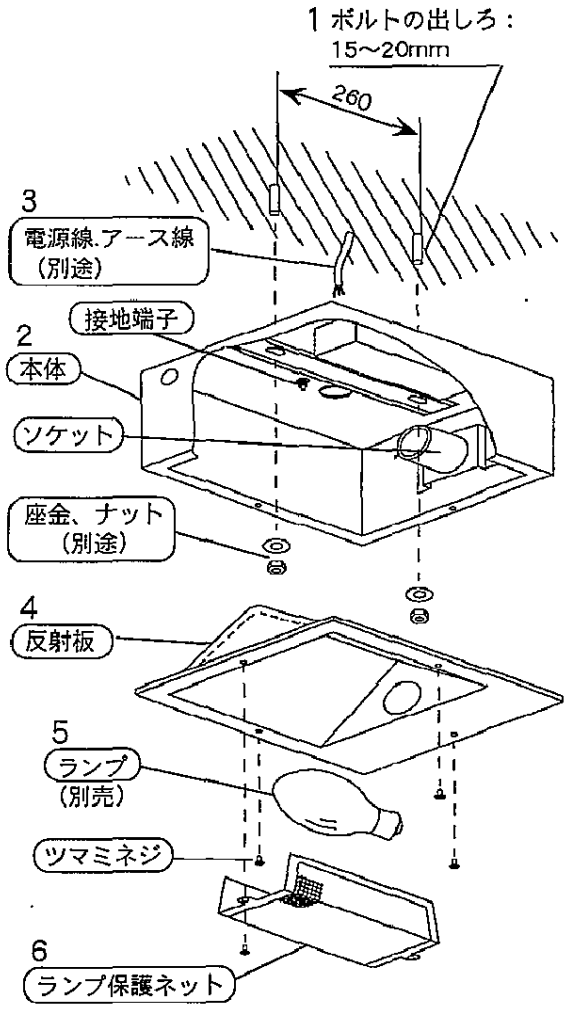
●施工は、取付方法にしたがい確実に行なう。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
●器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
●直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の多い場所、雨の吹きこみを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しない。落下・感電・火災の原因となります。（防湿タイプではありません）

⚠注意

●表示された電源電圧（定格電圧±６％）・周波数以外の電源で使用しないでください。感電・火災の原因となります。
●電線管配管される場合、庫外の暖気が流入し、器具内に結露する可能性がありますので、図のように必ずシールド（コーキング）してください。感電の原因となります。
●使用温度範囲外で使用しないでください。（常温では使用できません）火災の原因となります。
●水平天井取付専用器具です。傾斜天井などには使用しないでください。過熱による火災の原因となります。
●反射板は高温になります。電源線が反射板に触れないように処理してください。火災の原因となります。



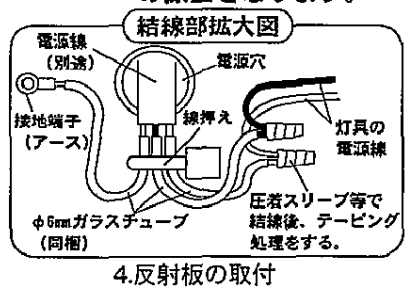
各部のなまえと取付け方

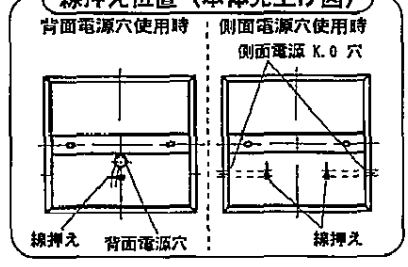


1.取付前の確認
・器具質量（7.6kg）に十分に耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。（取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する。）
不備がありますと器具落下の原因となります。

2.本体の取付
・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトで確実に取付ける。
注）天井と本体間で電源線をはさまないように注意する。
不備がありますと器具落下の原因となります。

3.電源線の接続
・電源線、アース線にガラスチューブ（同梱）を通し、灯具の電源線と接続する。
・アース線は接地端子を使用し、D種（第３種）接地工事を行う。
推奨ケーブル：600Vゴム絶縁ゴムキャブタイヤケーブル3芯
・リード線がタレない様に線押えで確実に止める。
電線及びテーピング部が反射板に触れた場合、感電・火災の原因となります。



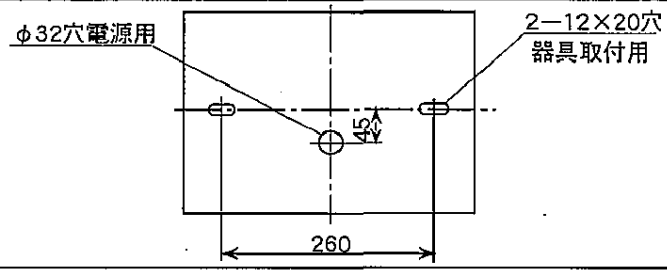


4.反射板の取付
・ツマミネジにて反射板を確実に取付ける。
取付けが不完全な場合、反射板落下の原因となります。

5.ランプを確実に取付ける
取付けが不完全な場合、落下・感電・火災の原因となります。

6.ランプ保護ネットを取付ける
・ランプ保護ネットの片側を角穴に差し込む。
・他方をツマミネジにて確実に取付ける。
取付けが不完全な場合、落下の原因となります。

器具背面図



取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、落下・感電・火災の原因となります。
すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。

⚠注意

●器具の使用温度内でご使用ください。火災の原因となります。
●ランプ保護ネットをはずして使用しないでください。寿命末期にはランプが破裂する可能性があります。
●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因となります。
●アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
●照明器具には寿命があります。
設置して※10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※使用条件は、1日10時間点灯です。
●点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります　。

使用上のご注意

・ランプ特性上、低温時に寿命が短くなりますのであらかじめご了承ください。（−40℃で使用時、寿命が約20%減）

■保証について

・保証について
　この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。ランプなどの消耗品は除きます。
　詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について
　保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
・補修用性能部品の保有期間
　弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
　補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・ランプ交換 ⚠注 意（必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因となります。）

・器具の清掃について・・・・・
　・汚れを落とす場合は、石けん水を浸した柔らかい布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
　・シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤でふかないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

・ランプ交換について・・・・・
　・ランプ交換は器具・安定器の適合とランプの使用制限を確認のうえ行ってください。（パナソニック製ランプをご使用ください。）

点灯中や消灯後しばらくは、ランプが高温になっておりますので素手でさわらないでください。やけどの原因となります。

交換部品

ランプ（マルチハロゲン灯）	MF250・L／BU-P

（注意）SC形（例：MF250・L/BH-SC）は使用できません。
低温域で点灯しない場合があります。

（ランプ交換方法）

1.ランプ保護ネットのツマミネジ（1箇所）をはずし、ランプ保護ネットをはずす。
2.ランプを交換する。
3.ランプ保護ネットの片側を反射板の角穴に差し込む。
4.ツマミネジ（1箇所）でランプ保護ネットを確実に取付ける。
取付けが不完全な場合，落下・感電・火災の原因となります。

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365(フリーダイヤル)　0120-878-236(FAX)

SD0406-041211